

馬の耳に...?



旧盆の慌ただしさが過ぎ、朝夕に鳴いていたヒグラシの輪唱も聞かなくなると、「お疲れサマー！」の挨拶も爽やかに響いて高原は秋になります。

ただど虫たちにとっては花が咲いているうちにしなくてはいけないことが沢山あります。

蜂は蜜を集めないといけないし、アキアカネは風見馬とおしゃべりをしなければいけないし、みんな夏バテなんて言っていないでいられます。



木槿（むくげ/アオイ科）



野原薊（のはらあざみ/キク科）



白山風露（はくさんふうろ/ふうろそう科）

クローバー



アイルランドのクローバーのことをシャムロックというのですが、5世紀の中頃、聖パトリックがアイルランド

にキリスト教を布教するときアイルランドのどこにでも咲いている三つ葉のクローバーを使って三位一体の教義をやさしく説いたそうです。このことが幸運のシンボルとして愛され、またアイルランドの国花にもなっています。

聖パトリックはアイルランドの守護聖人となり、亡くなった3月17日はセイント・パトリック・デーとしてアイルランドやイギリスはもとよりアイルランドの移民が多いアメリカではクローバーを胸につけたり、緑色のものを身に付けて祝い、パレードが行われます。最近では原宿でもパレードが行われています。

アイリッシュ・パブでギネスを頼むとグラスを回しながらクリーミーな泡にシャムロックの模様が描かれます。やはり上面醗酵のギネスはコクと香りがあるって美味しいですよ。

新発売

アイリッシュ クローバー Irish Clover

セイロンの紅茶にアイリッシュ・ウィスキーと甘い香りをブレンドしました。アルコールは入っていませんので洋酒の苦手な方でもお子様でもお飲みいただけます。

抽出時間は4分ぐらい。水だしのアイスティーにしても美味しくいただけます。この夏マヴィの店内でもアイリッシュクローバーのアイスティーは大人気でした。

秋の夜長をアイリッシュ・クローバーでゆっくりと過ごしてみてもいいですよ。



50g缶入り 900円
100g袋入り 1,300円

台湾のお茶屋さん

台湾の製茶工場（前号で紹介）を訪問したついでに、ついでではなく目的の一つにお茶の販売店と、喫茶店を訪ねることがありました。

台北市重慶北路にある「明山茶業」という販売店。さすがにお茶の種類は多く迷ってしまいます。やはりおすすめは「凍頂烏龍」でしょうか。



高山茶（烏龍茶）です。



ワカメスープではありません。緑茶です。

お茶請けは甘い梅干しや西瓜の種、カボチャの種、蓮の実、ドライマンゴー、ドライグァバなどたくさんの種類が用意されて、みんな美味しかったので買い込んで来ました。

マヴィでは「楊貴妃」のお茶請けに出していますが、皆さん少しかじっては確かめながら召し上がられています。

福慧之家

台北市内、国父記念館がある中山公園のすぐ西側に茶藝館「福慧之家」があります。

台湾の茶藝館ではお茶の提供の仕方がいくつかあります。専用の茶器セットを用いて作法を楽しみながら入れる「功夫茶」。蓋付の茶碗に茶葉とお湯を入れ蓋をずらして押さえながら飲む「蓋碗」などがありますが、「福慧之家」のように「れんげ」を添えて出されるものがあります。

大きなボウルのような器に「れんげ」が添えられ、お茶の香りと茶葉を目で見ながら飲みます。茶葉に自信があるから出来るとのこと、確かに美味しく面白いのですが、ちょっと二煎目には進みませんでした。



これは便利

ポットに茶葉を直接入れて紅茶を淹れられている方も多いと思いますが、カップにお茶を注ぐときに必要になるのが茶漉しです。ハンドル付の茶漉しも受け皿付のものであればよいのですが、そうでないと受け皿を用意しなければポタポタとたれてしまいますし、人数が多いと茶葉が茶漉しから溢れてしまうこともあります。「ポット口茶漉し」はポットの口から差し込んで、お茶を注ぐときに漉しますので茶葉が溢れてしまうことはありません。

洗うのも簡単！なかなか便利です。

ポット口茶漉し



ドイツ製 350円

リスの赤ちゃん

前号のトップニュースを見てマヴィに来るなり「リスの赤ちゃんは？」と聞いて下さるお客様が何と多かったことが。またアンケートの葉書にもどうしてますかと書かれていましたが...、残念ながら死んでしまいました。手の中で丸くなっていたフワフワとした感触や食べ物をおねだって指をかじる心地よい痛みをなかなか忘れることができず沈んでいました。このままではいけないと気分を変えるために車を変えました。「ん？」(T. COZY)